

## 豊岡市小中一貫教育「豊岡こうのとりのプラン」の概要

### 豊岡市小中一貫教育の目的と内容

#### 1 目的

- (1) 一人一人の子どもたちの生きる力を高め、小さな世界都市を目指す豊岡の未来を創造する子どもを育成する。
- (2) 豊岡市の3つの教育課題（学力・不登校・特別な支援が必要な子どもたちの教育的ニーズへの対応）の改善を図る。

#### 2 内容

- (1) 系統性と一貫性のあるカリキュラムで実践するローカル&グローバル学習の時間
  - ① 英語教育
  - ② ふるさと教育
  - ③ コミュニケーション教育
- (2) 系統性と一貫性のある寄り添い方で実践する生活指導と学習指導
  - ① 授業づくりと学級づくりの一体化
  - ② 引継ぎ連携システムの強化
  - ③ 家庭・地域との連携

#### 3 豊岡市小中一貫教育に係る施策の総称

豊岡市では、これまで小中連携教育に取り組んできた。その取組の総称を「はばたきプラン」とし、中1ギャップ問題と学力問題の改善に向け共通実践と中学校区の独自実践を柱に据え取組を進めてきた。そして、2017（H29）年度から、小中連携教育の実効性を一層高める小中一貫教育へシフトするにあたり、小中一貫教育として位置付ける取組の総称を「豊岡こうのとりのプラン」とした。小中一貫教育の目的に示した通り、課題を改善するとともに、非認知能力を高めることを土台にして、豊岡で夢や目標を実現させる子ども、また、豊岡に軸足を置きながら世界規模で考え世界にもはばたいていく子どもの姿の象徴として「こうのとりの」をプラン名に冠した。

#### 4 豊岡こうのとりのとりプラン全体構想図

2つの視点と6つの柱で9年間の学びと育ちを支え、生きる力を育む「豊岡こうのとりのとりプラン」

ふるさと豊岡を愛し 夢の実現に向け挑戦する子どもの育成  
～非認知能力（やり抜く力・自制心・協働性）を子どもたちに～

系統性と一貫性のあるカリキュラムで実践する  
ローカル&グローバル学習の時間

##### ふるさと教育

「コウノトリ」「ジオパーク」  
「産業・文化」を共通の学習  
課題にし、豊岡の「ひと・も  
の・こと」に学び、ふるさと  
豊岡を自分の言葉で語り誇れ  
る力の育成を目指します。

##### 英語教育

小学校1年生から、外国語指  
導助手のネイティブな発音に  
触れる機会を通して、英語遊  
び⇒外国語活動⇒外国語科へ  
と9年間の系統性と連続性  
のある学習で、英語でふるさ  
とのこと自分のことを語る力  
を高めます。

##### コミュニケーション教育

グローバルコミュニケーション  
スキルの獲得を見据え、性  
別や年代を超えて、対等な関  
係の中で自分を主張し、他者  
を理解できる基礎的なコミュ  
ニケーション能力の育成を目  
指します。

子どもたちの生きる力を高め、  
小さな世界都市を目指す豊岡の未来を創造する子の育成

系統性と一貫性のある寄り添い方で実践する  
学習指導と生活指導

##### 授業づくりと学級づくりの一体化

授業における5つの徹底・継続実践事  
項を軸にした「分かる授業」と、肯定  
的な人間関係を構築する学級づくりを  
一体化させ、「授業で子どもに寄り添  
い、授業で学級をつくる」ことを目指  
します。

##### 引継ぎ連携システムの強化

子どもの声に耳を傾け、子  
どもたちの願いや課題を教職員  
が確実に共有化し引継ぐこと  
で、子どもに寄り添う支援・  
指導を行います。

##### 家庭・地域との連携

「家庭でしつけ、学校で学  
び、地域で育てる」の視点  
で、学校・家庭・地域が一  
層緊密に連携することで、  
非認知能力を支えます。

3つの教育課題（不登校・学力・特別な支援が必要な  
子どもたちの教育的ニーズへの対応）の改善